

昨年度の子どもたちと、「1年間対話の道徳をしてみて」という対話を最後にしてみました。

- 「私は一つの問いからたくさんの問いが出てきてとても楽しかったです。それと、あのボールは授業な感じがしなくて良かったです。とても楽しい勉強だったと思います！」
- 「安心して語ることができてよかったです。ぼくは、ボールがあったことでみんなが安心して楽しく語ることができたと思います。理由はボールがなかったら、みんなの声がとびかかって言いたい人がいえないと思います。だからボールがあってよかったなーと思いました。」
- 「この時間はすわり方のきまりがないので、リラックスできてよかったです。」
- 「みんなが一つの問いにいろいろな意見を出して、その問いから新しい問いが出てそれが何回もくりかえされていて聞いていておもしろかったしすごいと思った。」
- 「私は、一つの問いから、みんなの意見を聞いて、自分の意見を比べてみて、とても、意見が変わりました。これは、ちゃんとみんなの意見を聞いていたのかなぁと思いました。」
- 「自分では考えないことを、友だちなら考えられて、自分の考えが広がるし、レクとはちがう、みんなと話す楽しさがあるからいつも楽しい。自分のことを全部はきだせることや、ボールをなげることでスッキリする。」
- 「1つの問いに対して、みんなが思っていることを何でも言っていたので、その人が思っていることが分かった。その人のことが分かって楽しかった。」
- 「4年の道徳よりもこっちの方が楽しかった。これぞまさに、THE☆Doutoku だと思った。今までに出てきた問いの答えは一つじゃないので自由自在に答えられるというところがいいところだなと思った。来年もやりたい。」